



2026年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場会社名 株式会社E T Sグループ 上場取引所 東
コード番号 253A URL <https://ets-group.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上江洲 剛
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 早川 潔 TEL 03(5957)7661
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第3四半期の連結業績（2025年10月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第3四半期	8,738	9.3	949	71.0	876	61.6	519	57.9
2025年9月期第3四半期	7,997	—	555	—	542	—	328	—

(注) 包括利益 2026年9月期第3四半期 526百万円 (58.6%) 2025年9月期第3四半期 331百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第3四半期	81.54	—
2025年9月期第3四半期	51.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年9月期第3四半期	9,471	3,862	40.8
2025年9月期	9,269	3,444	37.2

(参考) 自己資本 2026年9月期第3四半期 3,862百万円 2025年9月期 3,444百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	0.00	—	17.00	17.00
2026年9月期	—	0.00	—		
2026年9月期（予想）				23.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年9月期の連結業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,250	8.8	1,078	50.3	988	43.1	564	20.9	88.56

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2. 連結業績予想の修正については、本日（2026年8月7日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年9月期3Q	6,368,903株	2025年9月期	6,368,903株
② 期末自己株式数	2026年9月期3Q	1株	2025年9月期	1株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年9月期3Q	6,368,902株	2025年9月期3Q	6,368,903株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループは、「この街に明かりを灯すのは私達 ～100年の伝統から100年の未来へ～」を存在意義・誇り（パーパス）として、架空送電線の建設工事、特別高圧変電所の建設工事及び電気設備工事の設計施工に従事することを通じて、我が国の電力エネルギーインフラを支えております。また、マンション管理事業及び賃貸管理事業を中心とする不動産関連事業への従事を通じて、居住インフラに対する貢献も行っております。

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、個人消費や設備投資の緩やかな回復基調が続いており、雇用環境の改善や各種の政策効果により、今後の景気回復も期待されておりますが、中東情勢などの海外情勢に対しては引き続き注視が必要です。当社グループが主に属する建設業界では、資材費や労務費の高騰による建設コストの上昇が継続する反面、民間の設備投資意欲は引き続き旺盛であり、当社は堅調な受注環境の中で事業を展開しております。

当連結会計年度は、当社グループが掲げる3か年の中期経営計画の最終年度と位置づけておりますが、当第3四半期連結累計期間の経営成績及び報告セグメント別の状況は、以下のとおり増収増益の実績となりました。

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減率 (%)
連結受注高	14,154	3,012	△78.7
連結売上高	7,997	8,738	9.3
連結売上総利益	1,309	1,741	33.0
連結営業利益	555	949	71.0
連結経常利益	542	876	61.6
税金等調整前四半期純利益	543	876	61.4
親会社株主に帰属する四半期純利益	328	519	57.9

	電気工事業			不動産関連事業		
	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減率 (%)	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減率 (%)
売上高	6,757	7,341	8.6	1,226	1,385	13.0
セグメント利益	409	804	96.3	112	128	14.3

当第3四半期連結累計期間における連結受注高は、前連結会計年度に受注した案件の消化を優先し、新規の受注を控えた結果、前期に対しては大幅な減少となりました。一方、連結売上高は、順調な工事進捗を背景に、前期から9.3%増加したことに加えて、各段階利益につきましては、前期を大きく上回る結果となりました。セグメント別には、電気工事業セグメントにおける電力事業の工事採算の改善が利益の押し上げに貢献したとともに、不動産関連事業セグメントにおける、ビル管理事業の順調な推移と、事業譲受した広島不動産管理事業が新たに加わったことから、売上高・利益ともに前年を上回る実績となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億1百万円増加し、94億7千1百万円となりました。また、負債合計は、前連結会計年度末に比べ2億1千6百万円減少し、56億8百万円となりました。純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億1千7百万円増加し、38億6千2百万円となりました。

資産の増加の主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産7億5千6百万円の減少がありましたが、現金預金10億1千7百万円の増加によるものであります。

負債の減少の主な要因は、長期借入金6億4千3百万円の増加がありましたが、契約負債7億4百万円及び短期借入金4億円の減少によるものであります。

純資産の増加の主な要因は、利益剰余金4億5千5百万円の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年9月期の通期の連結業績予想につきましては、2025年11月14日に公表しました通期連結業績予想の数値を修正しております。詳細につきましては、2026年8月7日付「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,673,115	2,690,608
受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産	3,983,144	3,226,948
未成工事支出金等	143,348	132,862
前払金	737,391	127,914
未収消費税等	337,144	180,774
その他	43,030	201,973
貸倒引当金	△23,085	△19,948
流動資産合計	6,894,089	6,541,133
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	789,753	791,484
機械・運搬具	1,315,479	1,360,946
工具器具・備品	384,814	415,567
土地	1,066,627	1,066,627
リース資産	485,384	493,035
建設仮勘定	9,960	425,642
減価償却累計額	△2,094,522	△2,233,606
有形固定資産合計	1,957,495	2,319,696
無形固定資産		
のれん	—	256,167
その他	3,721	3,251
無形固定資産合計	3,721	259,418
投資その他の資産		
投資有価証券	22,399	33,221
長期性預金	200,000	—
退職給付に係る資産	7,073	8,235
繰延税金資産	39,992	179,364
その他	177,773	179,662
貸倒引当金	△47,649	△60,694
投資その他の資産合計	399,589	339,789
固定資産合計	2,360,806	2,918,905
繰延資産		
社債発行費	10,172	7,669
創立費	4,261	3,462
繰延資産合計	14,434	11,131
資産合計	9,269,330	9,471,170

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金等	1,075,930	907,171
短期借入金	1,600,000	1,200,000
1年内償還予定の社債	20,000	40,000
1年内返済予定の長期借入金	248,832	285,663
短期リース債務	72,787	75,764
未払法人税等	134,157	246,531
未払消費税等	21,521	108,479
契約負債	915,777	211,069
賞与引当金	50,419	49,888
工事損失引当金	13,989	6,804
完成工事補償引当金	850	8,100
その他	139,382	247,677
流動負債合計	4,293,648	3,387,149
固定負債		
社債	830,000	810,000
長期借入金	277,954	921,167
長期リース債務	285,391	239,596
預り保証金	—	103,661
資産除去債務	33,778	33,944
繰延税金負債	2,011	5,859
再評価に係る繰延税金負債	6,324	6,324
退職給付に係る負債	94,429	100,839
その他	1,061	—
固定負債合計	1,530,950	2,221,391
負債合計	5,824,598	5,608,541
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	1,701,328	1,656,745
利益剰余金	1,860,319	2,315,934
自己株式	△0	△0
株主資本合計	3,611,647	4,022,680
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,409	16,274
土地再評価差額金	△176,325	△176,325
その他の包括利益累計額合計	△166,915	△160,050
純資産合計	3,444,731	3,862,629
負債純資産合計	9,269,330	9,471,170

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
売上高		
完成工事高	6,757,407	7,341,127
売電事業収入	16,130	18,442
不動産関連売上高	1,224,282	1,379,416
売上高合計	7,997,821	8,738,986
売上原価		
完成工事原価	5,681,000	5,875,212
売電事業原価	31,219	27,317
不動産関連売上原価	976,286	1,095,269
売上原価合計	6,688,506	6,997,800
売上総利益		
完成工事総利益	1,076,407	1,465,914
売電事業総損失(△)	△15,088	△8,875
不動産関連総利益	247,996	284,147
売上総利益合計	1,309,314	1,741,186
販売費及び一般管理費	753,886	791,651
営業利益	555,428	949,534
営業外収益		
受取利息	1,697	2,231
受取配当金	584	680
助成金収入	348	832
保険解約返戻金	5,140	4,187
受取地代	3,862	3,852
その他	4,550	4,974
営業外収益合計	16,182	16,757
営業外費用		
支払利息	22,180	36,801
社債発行費償却	1,608	2,634
創立費償却	799	799
埋蔵文化財発掘調査費	—	19,810
その他	4,718	29,899
営業外費用合計	29,306	89,943
経常利益	542,304	876,348
特別利益		
固定資産売却益	1,005	33
特別利益合計	1,005	33
特別損失		
固定資産除却損	224	0
特別損失合計	224	0
税金等調整前四半期純利益	543,085	876,381
法人税等	214,213	357,077
四半期純利益	328,872	519,303
親会社株主に帰属する四半期純利益	328,872	519,303

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	328,872	519,303
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,955	6,864
その他の包括利益合計	2,955	6,864
四半期包括利益	331,827	526,168
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	331,827	526,168

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電気工事業	不動産関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,757,407	1,224,282	7,981,690	16,130	7,997,821	—	7,997,821
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,930	1,930	—	1,930	△1,930	—
計	6,757,407	1,226,212	7,983,620	16,130	7,999,751	△1,930	7,997,821
セグメント利益又は損失(△)	409,968	112,748	522,716	△15,088	507,627	47,800	555,428

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業であります。

2 「調整額」の内容は、以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額は、セグメント間取引消去△1,930千円であります。

(2) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去18,700千円、各報告セグメントに配分していない持株会社である当社の営業利益29,100千円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電気工事業	不動産関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,341,127	1,379,416	8,720,543	18,442	8,738,986	—	8,738,986
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	5,856	5,856	—	5,856	△5,856	—
計	7,341,127	1,385,272	8,726,399	18,442	8,744,842	△5,856	8,738,986
セグメント利益又は損失(△)	804,723	128,908	933,632	△8,875	924,757	24,776	949,534

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業であります。

2 「調整額」の内容は、以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額は、セグメント間取引消去△5,856千円であります。

(2) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去△267,903千円、各報告セグメントに配分していない持株会社である当社の営業利益292,679千円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

不動産関連事業セグメントにおいて、当社の子会社であるE T S O K株式会社が、アムス・インターナショナル株式会社が行っている不動産管理事業を会社分割（吸収分割）の方法により承継したことに伴い、当第3四半期連結会計期間よりののれんを計上しております。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては258,320千円であります。

なお、上記金額は、当第3四半期連結会計期間末においては取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	156,784 千円	146,509 千円
のれん償却額	1,752 〃	2,152 〃